



Connect To The Future

～明日へ繋げる防災・減災～



応募区分: 中学

チームID: SL800274

チーム名: CREST CRONY

学校名・学年: 広尾学園中学校・中学2年

リーダー名: 萩原美優

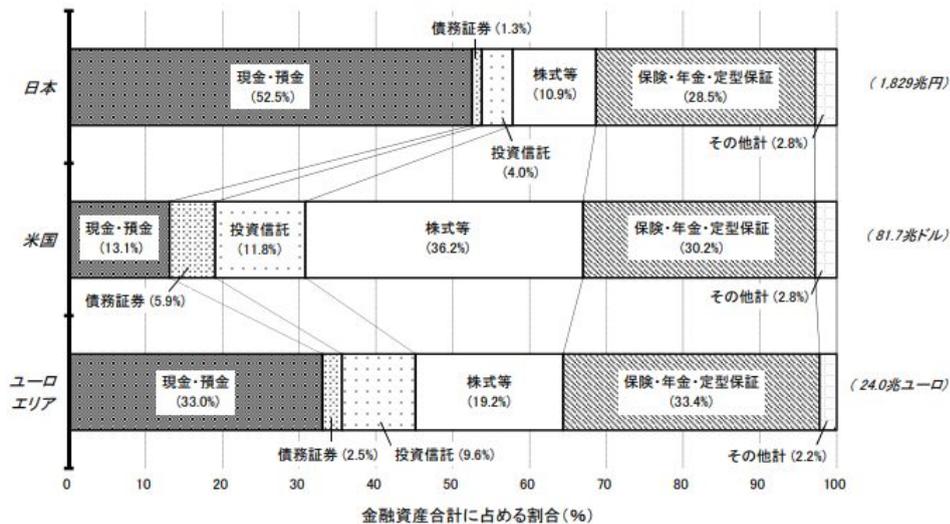
メンバー名: 板橋穂南、東木美桜、豊島萌永、三木栞

指導教諭: 町田貴弘

■はじめに

日経ストックリーグを行う前段階として、「投資」という言葉について調べてみた。そこから見てきたものは、日本と海外との投資と資産形成についての差異だ。日銀が発表した「資金循環の日米欧比較」から分かるように、日本人は貯金好きで諸外国に比べ投資の比率が低いことが分かった。

図表2 家計の金融資産構成



*「その他計」は、金融資産合計から、「現金・預金」、「債券証券」、「投資信託」、「株式等」、「保険・年金・定型保証」を控除した残差。

では、「投資」とは何か？「投資」という言葉を調べる前、「投資」とは大人が行う資産運用程度の知識だった。しかし、資産運用だけでなく「投資」をすることで社会に資金を投じて社会をより良くするものだと分かってきた。諸外国では、社会と金融関係など、早期の段階で子供たちに金融知識を教える教育システムがある。日本人の投資率が低く経済情勢に意識が薄いのは、教育現場で金融知識を教える環境がなく、金融知識が乏しいからだと考える。これから先、人口が減る一方の日本において、投資により経済を回していく考えも必要であると考えると同時に、中学生である私たちが今、日経ストックリーグを通し経済を学ぶことは重要だと考える。

■要旨

日本は言わずと知れた「災害大国」である。特に、東日本大震災や熊本地震などは大きな被害をもたらし、それらの災害は私たちの生活に大きな影響を及ぼした。

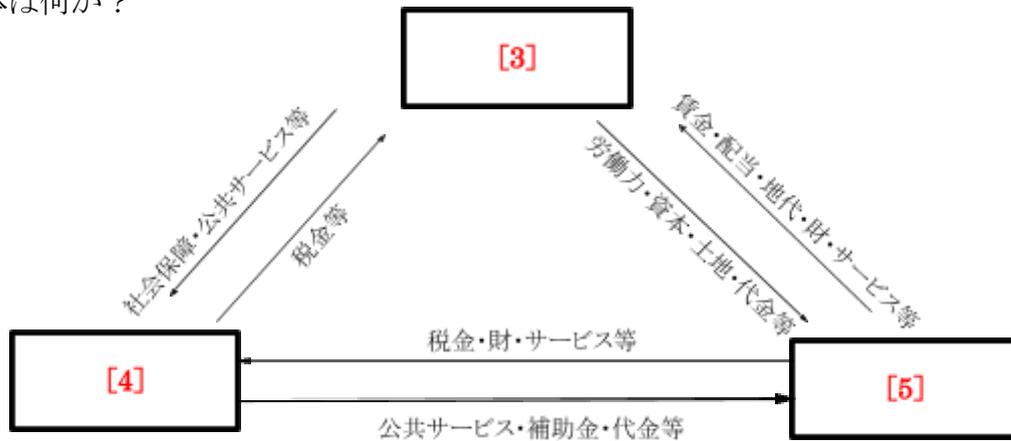
ここ30年以内に首都直下型地震や南海トラフ地震がおこると言われている今、私たちは企業が社会にもたらす役割の大きさを感じている。災害において被害を出さない「防災」や、発生しうる災害被害を最小限化するための取り組みである「減災」に焦点を当てて活動を行っている企業に、様々な観点からスクリーニングを行った。

■ 目次

基礎学習	4
1. 投資テーマの検証と決定	
1-1 投資テーマの絞込み	6
1-2 投資テーマの決定と考察	9
2. ポートフォリオ構築	
2-1 スクリーニングの概要	9
2-2 第一スクリーニング	9
2-3 第二スクリーニング	10
2-4 第三スクリーニング	12
2-5 ポートフォリオ	14
2-6 構成銘柄の値動き	21
2-7 投資を通しての全体の考察	24
3. 日経ストックリーグを終えて	25
4. 参考文献	27

■基礎学習

- 1 経済とは、(財)や(サービス)を生産し、流通させ、消費することをいう。
- 2 下の図は、一国の経済を構成する経済主体間の主な関係を示している。空欄の3つの各主体は何か？



- [3]家計
[4]政府
[5]企業

- 3 「人口減少社会」に関する次の説明文のうち、誤っているものは？
(a)
 - a. 日本の15～18歳の人口は、これまで各年齢とも100万人を下回ったことはない。
 - b. 日本の総人口のピークは2008年の1億2808万人である。
 - c. 消滅可能性都市とは、少子化や人口流出が止まらず、将来、消滅する可能性のある自治体のことを指す。
 - d. 人口減少は、消費、貯蓄(投資)、生産などに関わる人が減ることにつながり、経済への影響は大きい。
- 4 政府では、一人ひとりの意思や能力、個々の事情などに応じて(柔軟な働き方)を選択できる社会を目指す「働き方改革」を進めることで、人々の(ワーク・ライフ・バランス)の実現と(生産性の向上)を両立できる企業文化や風土をつくらうとしている。
- 5 近年、性別や年齢、言語、宗教、民族など(多様な視点)を持ったメンバーで企業などの組織を構成した方がパフォーマンスが上がるという考えから、(ダイバーシティ)の重要性が指摘されている。
- 6 グローバル化の進展に関する次の説明文のうち、誤っているものは？ (d)
 - a. 先進国の企業が行う発展途上国への投資には、双方に様々なメリットがある。
 - b. グローバル化の進展によって異文化交流が進み、新たな文化が生まれる可能性が高まる。
 - c. 近年は、自由貿易協定(FTA)や経済連携協定(EPA)など、二国間や少数の国・地域間で貿易協定を結ぶ動きが増えている。
 - d. 2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」は、発展途上国が抱える課題の解決を目指したものである。

- 7 GDP(国内総生産)に関する次の説明文のうち、正しいものは？ **(b)**
- a. GDPとは、一定期間に国内で生産されたモノやサービスの付加価値の合計額で、海外で働いている日本人が生み出した所得も含まれる。
 - b. GDPには名目GDPと実質GDPとがあり、その違いは物価の変動分を考慮するかどうかにある。
 - c. 実質GDPが名目GDPを上回っている状態は、日本がインフレ状態にあることを示している。
 - d. 国民一人あたりのGDPが増加しても、私たちの所得には影響がない。
- 8 お金を貸し借りする「金融」の形態としては、借り手が貸し手から直接お金を融通してもらう**(直接金融)**と、銀行などの金融機関が仲介して貸し手と借り手を間接的に結びつける**(間接金融)**とがある。
- 9 日本の金融政策に関する次の説明文のうち、誤っているものは？ **(d)**
- a. 日本銀行が金融政策を行う目的は、「国民経済の健全な発展」に不可欠な「物価の安定」を図ることにある。
 - b. デフレ脱却のため、1999年から2000年にかけて「ゼロ金利政策」が実施された。
 - c. 2001年から始まった「量的緩和政策」には、金融機関がもつ国債などを日本銀行が買い入れることで、金融機関の当座預金残高を増やそうとするねらいがある。
 - d. 2016年1月に決定した「マイナス金利」は、金融機関が日本銀行に持つ当座預金の全額に適用される。
- 10 株式を所有する金銭的なメリットとしては、インカムゲインと呼ばれる**(配当金)**と、キャピタルゲインと呼ばれる**(売却益)**がある。
- 11 次のうち、現在の企業価値(株価)が割高か割安かを判断するための指標は？
(c)
- a. ROE b. 自己資本比率 c. PER d. 純利益
- 12 株式投資のリスクを少なくする方法には、**(投資先)**を分散させることや、投資する**(時間)**を分散することなどがある。

■1.投資テーマの検証と決定

◆1-1 投資テーマの絞り込み

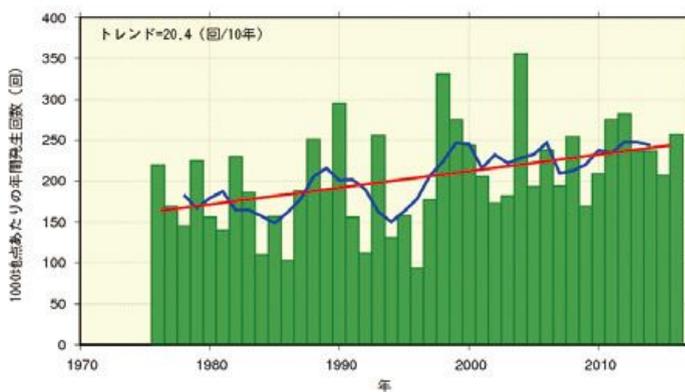
私たちが様々なテーマを検討しているさなか、大阪府北部地震のニュースが舞い込んできた。近年、日本では毎年のように大きな災害が起こっている。メンバーの中に直接被害を体験した者はいないが、知り合いに被災した人がいるなど、話をしながら他人事ではないと痛感した。ここ30年以内に首都直下型地震や南海トラフ地震がおこると言われている今、大阪地震の恐ろしさに後押しされるように、私たちのテーマは「防災」と「減災」へと決まっていた。

まずは、どのような視点から投資をしていくか、日本における「防災」「減災」に関わる現状を把握するため下記の内容を検証した。

①災害大国の日本



日本は世界有数の災害大国であり、毎年多くの災害が発生している。世界全体に占める日本の災害発生割合は、マグニチュード6以上の地震回数20.8%、活火山数7.0%、死者数0.4%、災害被害額18.3%など、世界の0.25%の国土面積に比して、その比率は非常に高くなっている。日本列島は、北アメリカプレート、ユーラシアプレート、フィリピン海プレート、太平洋プレートの4つのプレートの上に成っている。多くの地震が起こるのはプレートとプレートの境目であるため、4つものプレートの上に存在する日本はそれだけ地震による被害が大きくなりやすい。



日本の国土の7割が山地や丘陵地であり、傾斜が急なきびしい地形である。このため川の流れる速度が速く、ひとたび大雨が降ると、わずかな時間のうちに水かさが増し、洪水などの災害が起こりやすい。台風の通り道である日本は、昔から水害に悩まされてきた歴史もある。しかも、近年の温暖化にともない、台風の増加や巨大台風・ゲリラ豪雨などによる水害被害が増加している。



日本のおかれている地理的要因や、世界的な気象状況の変化にともない、今後も災害のリスクが高いことが分かる。

②災害後の現状（フィールドワーク）

災害後の現状を知るため、2018年12月28日に東日本大震災の被災地を訪問した。

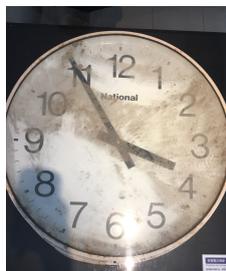


震災時 《仙台市立荒浜小学校》 現在

宮城県仙台市にある「仙台市立荒浜小学校」は、東日本大震災において児童や教職員、住民ら320人が避難した小学校である。津波による犠牲を再び出さないため、津波の脅威や教訓を後世に伝えることを目的としてその校舎を公開している。



(写真1)



(写真2)

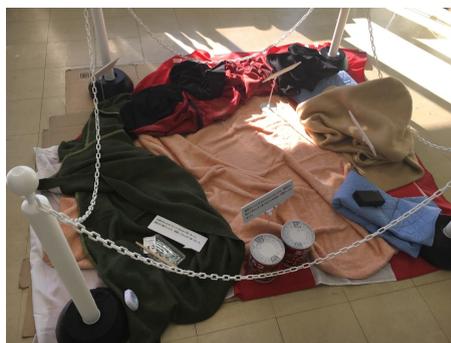


(写真3)

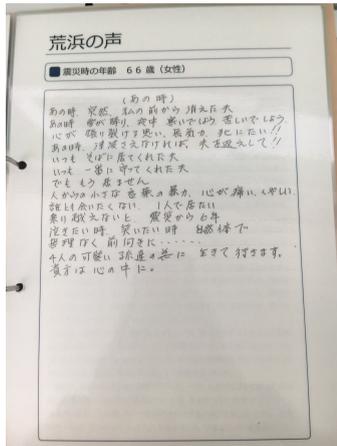
津波後の1階にある1年生の教室。1階の廊下には津波の勢いで押し込まれた車が3台も連なり、教室は外から流れ込んだがれきなどで埋め尽くされている。(写真1)

地震発生時間は14:46、津波が襲ってきたのはその約1時間後の15:55。津波が襲ってきたことで15:55に止まったことを物語っている。(写真2)

2階の窓を外から見た様子。鉄の柵やコンクリートの壁さえも押し倒してしまう津波が2階の高さまであったらと思うと、恐怖で身が震えた。(写真3)



実際に使っていた仮設トイレ、防寒具、食品など。避難した住民は町内ごとの避難者数を確認して倉庫から備蓄品を運び出し、仮設トイレを設置するなど学校と連携しながら迅速に行動した。校内は停電で明かりもなく、夜間はかなり冷え込み一人一枚の毛布はあったが暖を取るには足りず、ダンボールの上に座ったり、暗幕・紅白幕・カーテンなどを床に敷き寒さに耐えた。また備蓄品には限りがあるため、水を分けあい互いに協力し合いながら救助を待った。とても生活しづらい避難中は、互いに協力し合うことがいかに大切かを知った。



震災から6年経ったあと(2017年)の舞浜の人々の声がまとめられていた。実際に読んでみると、たくさんの人が自分の想像以上に苦しめられているということが分かった。この女性は津波で夫を亡くしたようで、そのことがどれだけ辛いことだったかがとても伝わってきた。どれだけ時間が経とうとも、震災が人に与える心の傷は深く簡単に癒えることではないと実感した。



実際に被災地に足を運ぶことで、災害がどれだけ人や社会に影響を与えるのかは想像以上だった。

③防災・減災への新たな取り組み

災害食という、今までは長期保存できるなど機能性が重視されてきた。長期保存できることは勿論のこと、温めずに美味しく食べられる食品、通常に食べても美味しい食品など味にこだわった商品開発が進められている。過去の震災の教訓から、特にトイレの重要性が注目され、簡易トイレ

開発に多くの企業に取り組んでいる。防災グッズは、持ち出ししやすいように簡易化も進んでいる。建築に関しては、災害で倒壊した建物などから研究開発を進め、耐震・免震の構造システムが再構築されている。ITを駆使した災害・防災システムやアプリ開発は、その重要性から開発が急速に行われている。



様々な業種で災害に対し取り組みを行っている→参入しやすい業種

④企業による防災活動

災害の多い日本において、災害時に企業が果たす役割は大きい。なぜなら、平時における企業活動の中で培った組織力を保有し、また専門的な資機材やスキルもあるため多様な活動が可能であるからだ。また、商品として飲料水や食料・医薬品・防寒用品などを扱う企業は、それらが無償で提供するケースもある。企業防災の中でも、地域との連携は企業が社会的責任という務めを果たす上でとても重要である。災害の多い
 昨 今、地域自治体と連携して防災・減災に取り組む
 企業 も増えている。



企業は社会貢献もしつつ、防災への取り組みによって社会評価を高めることができる。企業にとって防災への取り組みはその利益以上のメリットがある。

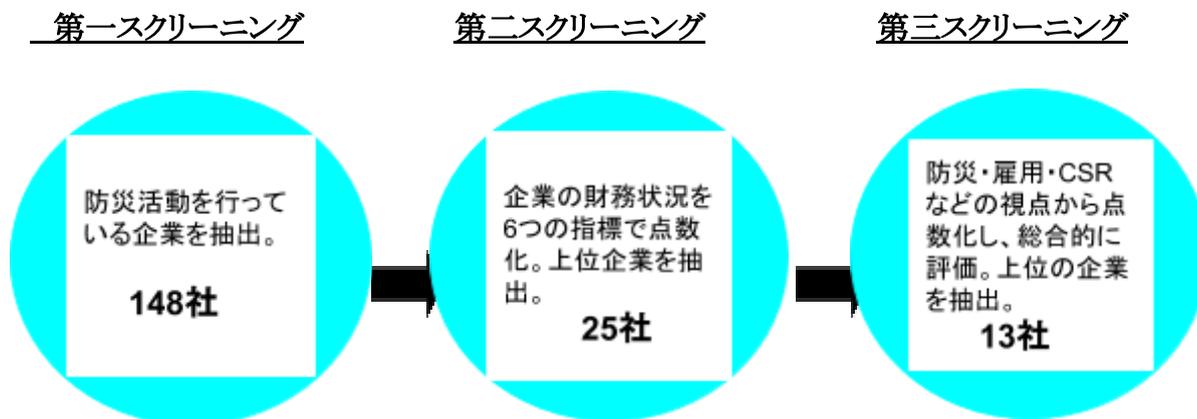
◆1-2 投資テーマ決定と考察

「防災」や「減災」と考えると、初めはそれに関わるグッズが思い浮かんだが、過去に起こった震災の経験から、様々な業種が防災に関わる活動をしていることが分かった。日本のおかれている地理的要因や地球環境の変化が、今後大きな災害をもたらす危険性も把握できた。「防災」「減災」に企業として関わっていくことはメリットも大きく、災害大国日本においては、今後伸びていく産業とも考えられる。

これから起こりうる災害に対し、危機感を持ち商品や情報を発信している企業に投資することの社会的意味はととても大きいと私たちは考えた。

■2.ポートフォリオ構築

◆2-1 スクリーニングの概要



*6つの指標・・・自己資金・ROE・ROA・PER・純利益・株価の上昇率

◆2-2 第一スクリーニング

上場企業全てを対象(3634社)に、企業のホームページを参考にして防災活動の記載の有無から148社に絞り込んだ。

※防災活動の例・・・防災用品の販売、防災点検、耐震構造、災害アプリの開発など

◆2-3 第二スクリーニング

財務状況が良好でなければ、事業を発展させるどころか継続させることすらできない。また、投資家へのリターンがなければ投資活動が活発化せず、企業の成長は見込めない。そこで、第一スクリーニングで抽出した148社に対して、意図的に抜粋した決算短信(詳細は下記)を用いて財務分析を行い、下記の7項目を4段階で点数化し、そこから上位25社に絞り込んだ。

①自己資本率

企業の総資本のうち、自己資本が占める割合を表す。自己資本比率が高いほど資金力があり、融資に頼らなくても会社の経営を行うことができる。

$$\text{自己資本} \div \text{総資本} \times 100$$

自己資本比率(%)	得点
0~19	0点
20~49	2点
50~69	3点
70~100	5点

②ROE(Return On Equity)

株主資本が効率的に運用されているかどうかの判断材料となる。一般的に株式投資の評価指標として使われる。ROEが高いということは、経営者が株主に対する受託責任を正當に果たしていることの現れである。

$$\text{当期純利益} \div \text{自己資本} \times 100$$

ROE(%)	得点
0~2	0点
3~4	2点
5~7	3点
8以上	5点

③ROA(Return On Assets)

企業がいかに効率的に利益を上げているのかを表す。ROAが高いということは、その企業が資本に対し効率良く利益を上げていることを示すものとなる。

$$\text{当期純利益} \div \text{総資本}$$

ROA(倍)	得点
0~1	0点
2~4	2点
5~9	3点
10以上	5点

④PER(Price Earnings Ratio)

企業の利益から見た株価価値の判断指標。株価が、1株当たりの当期純利益の何倍になっているかを示すもの。一般的に利益や成長度の高い会社ほど、PERは高くなる傾向にある。

$$\text{株価} \div \text{1株あたりの純利益}$$

PER(倍)	得点
0~5	0点
6~13	2点
14~19	3点
20以上	5点

⑤PBR(Price Book-value Ratio)

企業の純資産からみた株価価値の判断指標。株価が割安か割高かを判断するための指標であり、PBRが小さいほど株価が割安であることを示すものとなる。ただし、PBRが1倍を下回る場合、その企業の経営状態が良くない可能性があるため注意が必要である。

PBR(倍)	得点
0~0.9	0点
1~1.1	2点
1.2~1.4	3点
1.5以上	5点

株価÷1株あたりの総資産

⑥株価・純利益の上昇率

防災活動を積極的に行っている企業ほど東日本大震災を挟んだ2010年と2012年の株価や純利益が上昇してると考え、この2年度を比較した。また、近年の会社の成長率を見るために、2015年と2017年のデータも比較した。

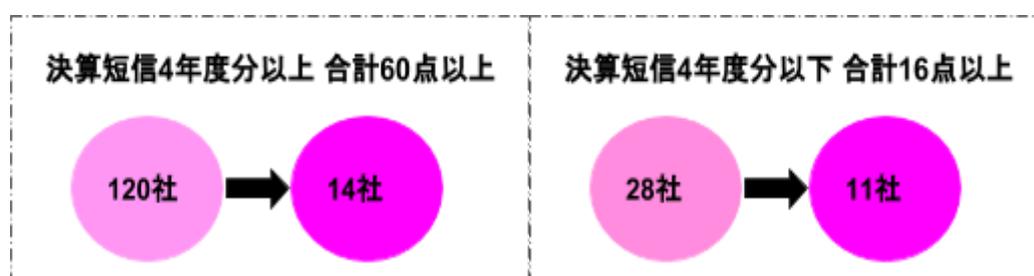
株価(倍)	得点
0~0.9	0点
1.0~1.9	2点
2.0~2.9	3点
3.0以上	5点

2012年の株価or純利益÷2010年の株価or純利益

純利益(倍)	得点
0~0.9	0点
1.0~1.9	2点
2.0~4.9	3点
5.0以上	5点

2017年の株価or純利益÷2015年の株価or純利益

148社の中には上場もない企業も含まれている。そこを考慮し、決算短信4年度分(2010,2012,2015,2017)の有無で2つのカテゴリーに分け、合計点数による抽出基準に差異を付け、上位の企業を絞り込んだ。



↓
25社に抽出

第一スクリーニングで選んだ148社から下記の25社に絞り込んだ。

※通過企業は、色別で明記

CSSホールディングス	DCMホールディングス	JESCOホールディングス	MonotaRO
NIPPO	NJS	NSD	SUBARU
アジア航測	アスクル	イオン	オーミケンシ
カゴメ	キャンドゥ	ココカラファイン	コスモスイニシア
サイネックス	サッポロホールディングス	セントラル硝子	ジャパンフーズ
ストリーム	セコム	ダスキン	トライアイズ
ナガワ	ハウス食品グループ本社	ピーエス三菱	ビックカメラ
ヒノキヤグループ	フジコー	フジッコ	ブルボン
マサル	ミサワホーム	ミサワホーム中国	ヤマダ電機
ヤマト	ヤマトホールディングス	ヤマハ発動機	ユアテック
ライト工業	ユニチカ	レオパレス21	ローソン
一正蒲鉾	三井ホーム	三井住友建設	三井金属エンジニアリング
三信建設工業	三機工業	三菱倉庫	不動テトラ
中電工	丸大食品	丸紅	五洋建設
井村屋グループ	京都銀行	住友林業	住友電設
佐藤食品工業	前田建設工業	北海道コカ・コーラボトリング	協和エクシオ
南海辰村建設	南海電気鉄道	博報堂DYホールディングス	味の素
四国銀行	四電工	大京	大和ハウス工業
大成建設	大東建託	安藤・間	小糸製作所
岩崎通信機	川崎重工業	川崎地質	建設技術研究所
戸田建設	新日本空調	新日鉄住金ソリューションズ	日成ビルド工業
日本ハウスホールディングス	日本基礎技術	日本工営	日本毛織
日本車輛製造	日清食品ホールディングス	日特建設	明治ホールディングス
東レ	東急レクリエーション	東急建設	東洋水産
森永乳業	森永製菓	江崎グリコ	熊谷組
百五銀行	石井食品	福田組	積水ハウス
若築建設	野村不動産ホールディングス	長谷工コーポレーション	電気興業
高知銀行	アークス	エディオン	藤田観光
応用地質	コクヨ	ビーイング	エスアールジータカミヤ
オカムラ	カナモト	亀田製菓	伊藤園
SCSK	アイル	TIS	サンヨーホームズ
パピレス	三協フロンテア	協和コンサルタンツ	京進
大塚商会	帝国ホテル	長大	関西電力
リズム時計工業	岩崎電気	いであ	富士通ゼネラル
ミライト・ホールディングス	ヤマウラ	不二家	プレミアムウォーターホールディングス
安川情報システム	イーガーデン	技研ホールディングス	CYBERDYNE
九州旅客鉄道	象印マホービン	永谷園ホールディングス	TKC

◆2-4 第三スクリーニング

第三スクリーニングでは、「防災」「減災」への企業としての姿勢や具体的な取り組みのほか、雇用状況・海外拠点・CSRといった様々な観点から企業を点数化した。幅広い視野で企業を見ることで、企業の安定性を測ることができると考えた。

またCM制作や各種受賞といった社外アピールにおいても、社会から客観的に評価されているという事が投資家へのアピールにもなり、株価の安定にも繋がると考えた。

上記の観点から「防災」「減災」だけにとらわれず、安定した将来性のある企業選びのために以下の11項目で最終評価をした。

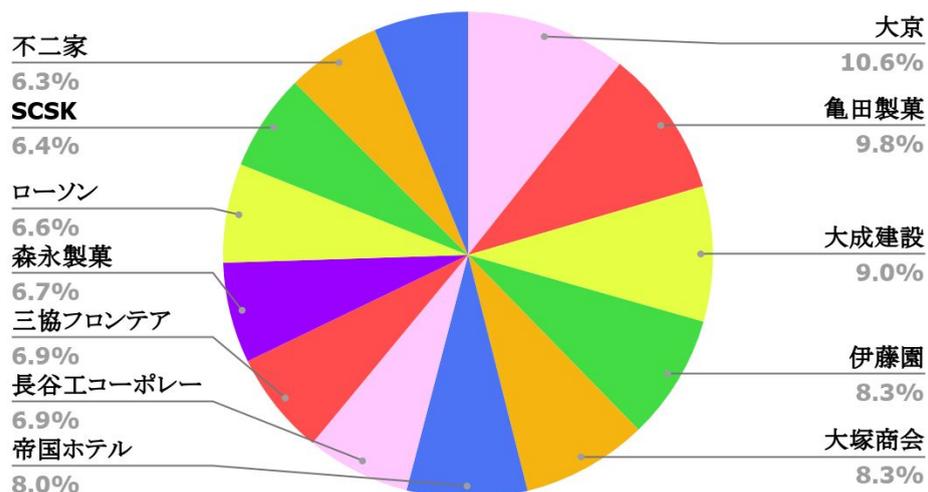
経営理念の明記	1点	明確に理念が書かれている	経営理念は会社全体の方針にも関わる重要なものである。経営理念に防災に関する記載がある場合は、テーマに適しているため高得点とした。
	2点	理念実現のための活動内容が書かれている	
	2点	復興について書かれている	
	5点	防災について書かれている	
社長の理念	1点	思いが伝わる	社長の理念は、企業の方向性に大きく影響すると考えた。
	5点	防災への思いが書かれている	

新事業展開	1点	2018年以降に始めた事業がある	新事業は伸びしろがあり、企業の成長に見込みがあると考えた。
	5点	防災に関する新事業がある	
各種受賞	各1点	受賞あり	企業イメージ向上に、社外評価は大きく影響すると考えた。
	各2点	防災関連の受賞	
雇用状況 ①障害者②女性 ③外国人④高齢者	0点	受け入れなし 国の基準を下回っている	人口が減少して労働力不足となっていく中で、幅広い人材を登用していくことは重要だと考えた。
	1点	受け入れあり	
	2点	受入れ人数の明記	
CM	1点	印象が良い	CMは企業のイメージとなり、将来の成長に大きく関わると考えた。
	1点	メッセージ性がある	
	1点	適切な長さである	
	1点	見たことがあるか	
	1点	好感度	
	5点	防災に触れている	
海外拠点	1点	進出している	海外進出をしている企業は、防災技術を海外に輸出することが容易であるこれからの競争にも有利に働くのではないかと考えた。
	5点	海外で防災活動を行っている	
	1点	ホームページで多言語化ができる	
	2点	海外で災害復興を行っている	
CSR	1点	環境についての書かれている	企業の環境保護や地域に関わろうとする姿勢は、企業のイメージ向上につながると思った。
	2点	環境保護活動を行っている	
	1点	地域との関わりが書かれている	
	2点	地域との活動を実施している	
	5点	防災活動を行っている。	
育休制度	0点	女性の育休を行っていない	育休制度が整っていると、従業員は仕事を辞めることなく安心して働くことができると考えた。
	1点	女性の育休明記なし 目標のみ	
	2点	女性の育休100%	
	0点	男性の育休を行っていない	
	1点	男性の育休明記なし 目標のみ	
	2点	男性の育休20%以上	
	1点	子育て支援あり	
キャッシュフロー	1点	営業活動がプラスである	営業活動は利益なのでプラスに、投資は設備投資などなのでマイナスに、財務活動は増資などなのでマイナスに加点した。
	1点	投資活動がマイナスである	
	1点	財務活動がマイナスである	
その他	-2点	不祥事が発覚した	防災部がある企業やホームページのトップ画面に防災が書かれている企業は、防災に対して積極的と評価し高得点とした。
	1点	人材育成を行っている	
	1点	HPが見やすい	
	5点	HPのホームに防災が書かれている	
	1点	メールの返信あり	
	5点	防災部があるか	

◆2-5 ポートフォリオ

上の条件から合計が30点以上だった13社に投資することに決定した。合計点数の割合で485万円を振り分けた。投資する企業の投資額の割合と投資額は以下の通りである。

ポートフォリオ



企業名	合計点数	構成比(%)	投資額(円)
大京	51	10.63	512,772
亀田製菓	47	9.79	473,440
大成建設	43	8.96	433,840
伊藤園	40	8.33	402,040
大塚商会	40	8.34	401,960
帝国ホテル	38	7.97	383,955
長谷工コーポレーション	33	6.88	332,913
三協フロンテア	33	6.88	331,240
森永製菓	32	6.67	322,560
ローソン	32	6.67	317,770
SCSK	31	6.46	310,800
不二家	30	6.25	302,316
森永乳業	30	6.25	300,080

8840 大京 不動産住宅

～今だからこそ防災点検！～

～防災・減災に対する活動～

- ・災害発生後の生活持続性と、多様化する災害への対応の概念を組み込む方針で防災対策を促進
- ・大地震にも耐える建物の品質の確保や、コミュニティ形成といったハード面とソフト面の対策拡充

～CSR～

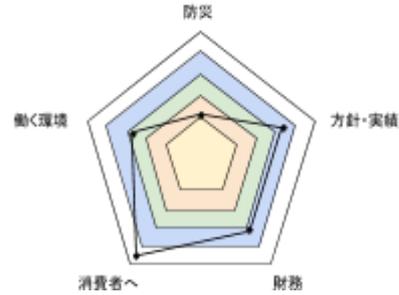
- ・建物の老朽化や空き家の増加、コミュニティの希薄化と言った社会課題や、生物多様性の保全や資源の有効活用など、地球に優しいモノづくりへの取り組み
- ・子ども・女性・障がい者への支援活動

～受賞実績～

- ・2017年グッドデザイン賞
ライオンズが新しい防犯他一作 SONA-LSYSTEM
- ・2018年グッドデザイン賞
マンション管理手法の変革

～環境対策～

- ・省エネルギーと創エネルギーで、年間エネルギー消費量の収支を0以下にする「ZEH」住宅の開発
- ・3年以上の試行錯誤を繰り返し、80%以上のエネルギー削減に成功



1801 大成建設 建設土木

～耐震構造の行く末に迫る～

～防災・減災に対する活動～

- ・耐震構造システム、生産施設向け地震防災システム、衝撃解析技術など地震への対策拡充

～CSR～

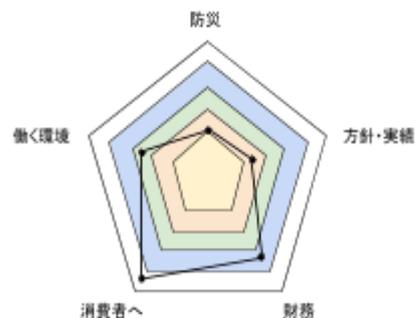
- ・「社会貢献方針」「環境方針」「生物多様性宣言」を策定し、事業活動を推進
- ・3つのCSR関連団体への参加

～受賞実績～

- ・平成29年度文部科学大臣表彰 科学技術賞
パッシブ切替型免震オイルダンパーの開発
- ・2016年電気設備学会賞 技術部門 施設奨励賞
東京スクエアガーデンの電気設備

～環境対策～

- ・2050年までの目標として、二酸化炭素の排出量を80%削減
- ・建設廃棄物の最終処分率0%まで削減
- ・自然資本への影響を最小限に止める



2264 森永乳業 食品製造

～美味しい非常食をお届けします～

～防災・減災に対する活動～

- ・長期保存を可能にした**ロングライフ製品**の開発
- ・**非常時用排便収納袋**の販売

～CSR～

- ・子育て相談の窓口を開設
- ・販売事業所のある地域の祭事等への商品提供

～受賞実績～

- ・広告効果賞2017で特別賞
メアリと魔女の花タイアップCM
- ・平成30年度 日本栄養・食糧学会 技術賞
アロエベラ由来植物ステロールの新規保健機能 研究と機能性食品への応用

防災



働く環境

方針・実績

財務

消費者へ

～環境対策～

- ・温室効果ガスの排出抑制を推進
- ・ロス削減、廃棄物を発生させない製造方法の開発
- ・廃棄物の適正処理の推進

2651 ローソン 総合小売・食料品小売

～地域と連携して減災へ！～

～防災・減災に対する活動～

- ・ドコモと協定を結び、防災及び災害対処活動に関する協力体制を構築(**災害対応充電器**を支店に配備)

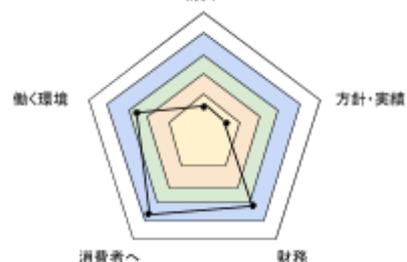
～CSR～

- ・東北の食材を使用した商品開発
- ・店頭募金を通じて東北地方の若者の教育、文化交流、リーダーシップ育成プログラムの支援
- ・「インドネシア・スラウェシ島地震救援金」の募金活動

～受賞実績～

- ・2018年度グッドデザイン賞
ローソン館林木戸町店 国産材CLTを店舗の構造や内装 に使用した環境配慮モデル店舗
- ・グリーン購入大賞 大賞・農林水産大臣賞
ローソンファームの持続可能な農作物の生産

防災



働く環境

方針・実績

財務

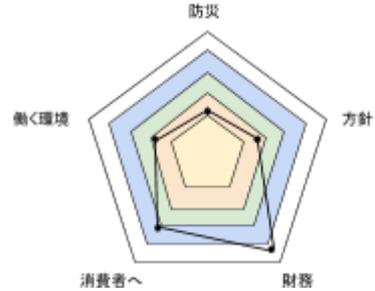
消費者へ

～環境対策～

- ・事業活動によるCO2排出量の削減のため、CO2排出量を把握
- ・店舗に最新の省エネルギー機器を導入
- ・社員を対象とした社会、環境教育

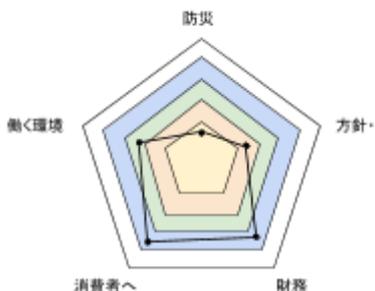
9708 帝国ホテル 旅行・ホテル

～お客様の安心・安全を～

<p>～防災・減災に対する活動～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な避難訓練と防災対策委員による防災活動、消火器訓練、応急救護訓練 	
<p>～CSR～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北の食材を使った料理の提供 ・落語会の売上の一部を東日本大震災義援金で寄付 ・近隣の施設と打ち水 ・ユニバーサルルームの提供 	
<p>～受賞実績～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境人づくり企業大賞2016 優秀賞 ・日本ホテル宿泊客満足度調査 1位 ・2015年最優秀アジアホテル賞 グランプリ 	<p>～環境対策～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン電力を積極的に使用 ・入社5年以内の従業員対象の環境セミナーを実施

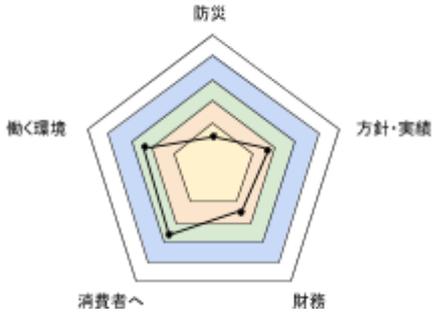
2201 森永製菓 食品製造

～長持ち・手軽な商品を～

<p>～防災・減災に対する活動～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日持ちがする食品の開発 ・水を入れるだけなど災害時にも手軽に食べられる食品の開発 	
<p>～CSR～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流のため納涼祭を開催 ・持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に貢献 ・FSSC22000により認証 	
<p>～受賞実績～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グッドデザイン賞ベスト100 おかしな学校おとっととランプ ・「もぐナビ」ベストフードアワード 白いダース、すっパイチュウ 	<p>～環境対策～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスプラスチックを使用 ・個装フィルムの幅を縮小し、プラスチック使用量を削減

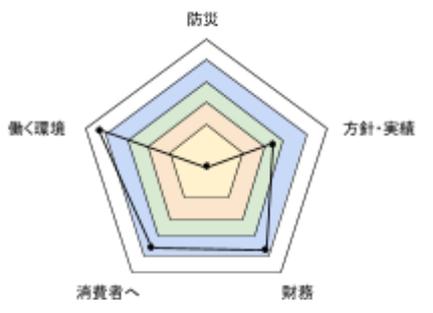
9719 SCSK システムソフトウェア

～ITを駆使して防災に！～

<p>～防災・減災に対する活動～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策の強化を目的に「災害対策ワークショップ」を開催 ・地域向け災害対策IoTソリューションの開発 	
<p>～CSR～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ年30回 	
<p>～受賞実績～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共働き子育てしやすい企業2017グランプリ ・日経SmartWork大賞2018 人材活用力部門賞 ・第18回テレワーク推進賞 会長賞 	<p>～環境対策～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業におけるエネルギー消費の環境負荷低減 ・「ペーパーレス会議」を推進し、印刷枚数を3割以上の削減

2593 伊藤園 飲料タバコ嗜好品

～身近なものを防災へ～

<p>～防災・減災に対する活動～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に商品を無料で取り出せる機能を持つ、災害対応自動販売機を積極的に展開 	
<p>～CSR～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶産地育成事業を通じ、農業発展への貢献 ・「留学生サポートプログラム」などを通じ、お茶文化の発信。 	
<p>～受賞実績～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別賞SDGsパートナーシップ賞 ・2013年ポーター賞 	<p>～環境対策～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶殻を茶入り紙製品などに活用する茶殻リサイクルシステムを開発 ・関西地域「お～い お茶」全飲料商品の売上の一部を琵琶湖の環境保全のために寄付

1808 長谷工コーポレーション 建設土木

～“もしも”に備える～

～防災・減災に対する活動～

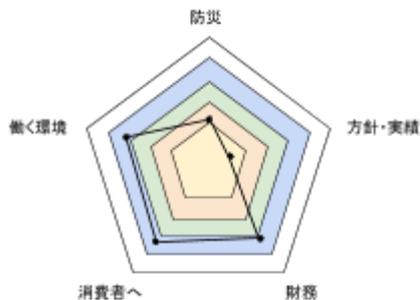
- ・非常用飲料水生成システム、非常用マンホールトイレ、防災セットなどの開発
- ・「耐震構造」と「制震構造」により地震に負けない構造設計の構築

～CSR～

- ・コミュニケーションロボットを用いた介護予防体操アプリを開発
- ・マンション内にコミュニティスペース設置

～受賞実績～

- ・住まいのリフォームコンクール「優秀賞」
- ・おおさか優良緑化賞奨励賞受賞
- ・品川区みどりの顕彰制度緑化大賞受賞



～環境対策～

- ・環境省が推進する国民運動「COOL CHOICE」に賛同登録
- ・省エネ商品を社内で使用

9639 三協フロンテア リースレンタル

～街の役に立つ防災～

～防災・減災に対する活動～

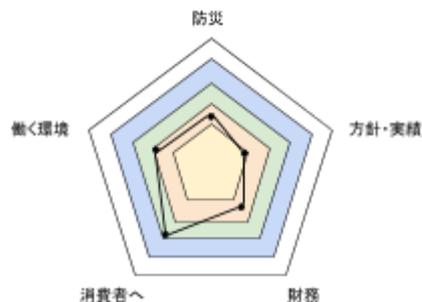
- ・防災倉庫の開発
- ・柏市と「災害時におけるユニットハウス等の供給に関する協定」を締結
- ・9月1日に行われる九都県市合同防災訓練に参加し、応急仮設住宅の建設を実演

～CSR～

- ・過去11回の震災時、応急仮設住宅を建設
- ・東日本大震災時は各被災地に2000戸供給
- ・各地の花火大会で会場の仮設トイレを提供

～受賞実績～

- ・グッドデザイン賞を受賞
MOBILE SPACE「MS1」



～環境対策～

- ・モバイルスペースで「建物が循環する」という新しい都市デザインを提案

2211 不二家 食品製造

～防災意識を強くもつ～

～防災・減災に対する活動～

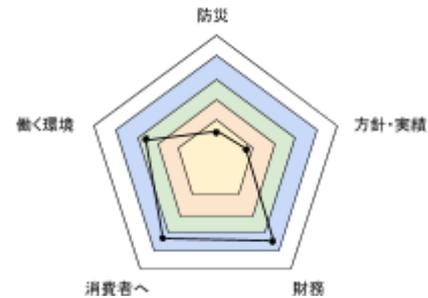
- ・「不二家防災の日」という式典を実施
- ・工場の防災巡回点検や、全従業員に対し**防災に関する教育**を行い、緊急事態を想定した訓練やテストを定期的実施

～CSR～

- ・夏休み企業体験学習と題し、親子でカントリーマアム手作り体験を実施
- ・年間で63校の中高生の職場訪問受け入れ

～受賞実績～

- ・フード・アクション・ニッポン MIP賞
- ・ジャパン・フード・セレクション 金賞
- ・瀬戸内大長レモンケーキ



～環境対策～

- ・省エネルギー設備の導入、運転を実施
- ・空調設備の運転方式の改善など省エネルギー対策への取り組み

4768 大塚商会 システムソフトウェア

～災害情報をすばやく発信～

～防災・減災に対する活動～

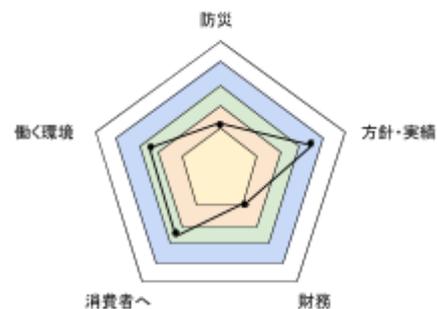
- ・運営通販サイト「たのめーる」で**防災グッズ**の販売
- ・企業に対し**データのバックアップ**など**災害対策**の提案

～CSR～

- ・東日本大震災の際、瓦礫撤去を行ったり、その後も震災復興支援のために物産展等を実施。
- ・清掃活動、ベルマークやペットボトルキャップの回収で支店の周辺地域に貢献

～受賞実績～

- ・ベストパートナー部門アワード 15年連続
- ・パートナー・オブ・ザ・イヤー 11年連続
- ・フォーティネット 2017年 Partner of the Year Award

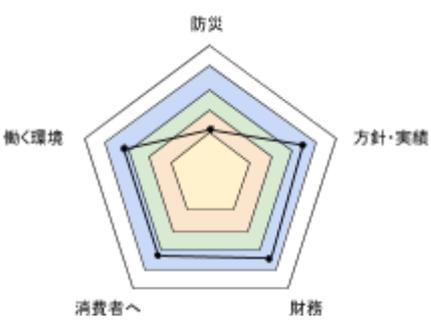


～環境対策～

- ・作業効率が低く、耕作放棄が増えている棚田の保全活動を実施
- ・東京と大阪にリサイクルセンターがあり、ほぼ100%近いリサイクル率を実現

2220 亀田製菓 食品製造

～お米の可能性を防災に～

<p>～防災・減災に対する活動～</p> <ul style="list-style-type: none"> 炊きたての美味しさを損なうことなく5年間長期保存できる長期保存食の製造（子会社 尾西食品） 新商品導入により防災市場の拡販 	
<p>～CSR～</p> <ul style="list-style-type: none"> お米の基礎知識などを授業する出前授業や地域の小学生向けの工場見学を実施 東日本大震災の直後には物資支援、雇用支援、社内での募金活動や義援金を寄付 	
<p>～受賞実績～</p> <ul style="list-style-type: none"> 第2回新潟市ワーク・ライフ・バランス推進事業所『ワーク・ライフ・バランス推進賞』 『新潟経済同友会特別表彰』 第5回マザーズセレクション大賞 ベストベビースナック部門 ハイハイイン 	

◆2-6 構成銘柄の値動き

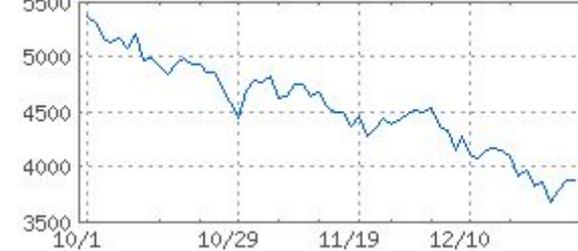
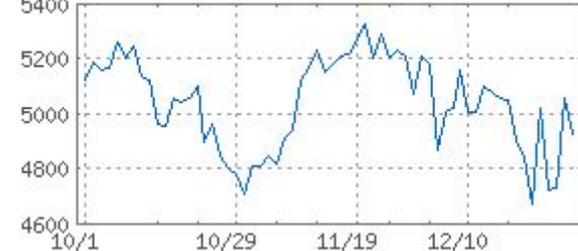
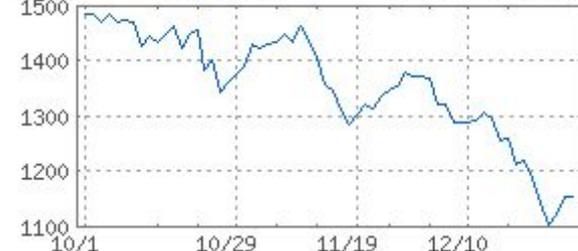
購入株全体の株価推移

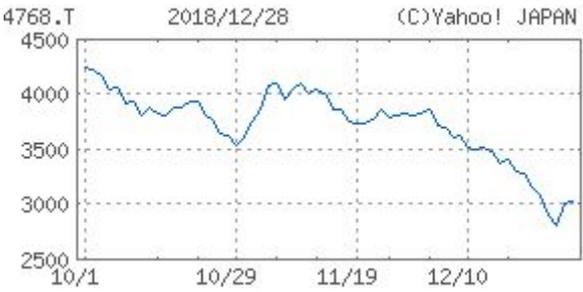
* 12/30現在

開始日	今までの最高額	今までの最低額	現在
2018年6月6日	5,010,434円	4,324,850円	4,505,057円



企業名	株価チャート	変動の要因 *10/29・12/25前後は社会情勢の影響が大きいため省いて考察を行う
8840 大京	<p>8840.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p>	親会社オリックス(株)による完全子会社化の情報と、上場廃止決定により一株2,980円での買取決定により、株価急上昇。上昇後は、世界情勢に関係なく一定した株価を保つ。
1801 大成建設	<p>1801.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p>	談合事件でのマイナス材料の不安要素と、オリンピック需要でのプラス材料とで株価の乱高下が目立つ。第二四半期決算では増収ではあったが人件費・原材料高騰により減益。
2264 森永乳業	<p>2264.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p>	10・12月の商品自主回収と10/26の業務予想下方修正発表により、一時株価下落。常温保存できる豆腐の販売で年始めに発売し、株価回復を狙う。
2651 ローソン	<p>2651.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p>	第二四半期決算では、減益のため一時株価下落。しかし、10/18発売の「悪魔のおにぎり」が、約20年以上首位を守るツナマヨを抜くヒット商品となったことが、株価上昇の要因となった。
9708 帝国ホテル	<p>9708.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p>	11/16、ホテル宿泊客満足度調査三年連続1位を獲得。11/28、京都祇園進出することが各種新聞に掲載されたことで株価上昇。

<p>2201 森永製菓</p>	<p>2201.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p> 	<p>第二四半期決算の結果が、株価上昇の要因となった。</p>
<p>9719 SCSK</p>	<p>9719.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p> 	<p>第二半期決算は好調であったが、下落の一途をたどる。12/11にAsian Frontierを子会社化したことは、一時株価上昇の要因となった。</p>
<p>2593 伊藤園</p>	<p>2593.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p> 	<p>第二四半期決算の結果が、株価下落の要因となった。自社株購入決定により、株価回復を狙う。</p>
<p>1808 長谷工 コーポレーション</p>	<p>1808.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p> 	<p>第二四半期決算は増収増益だったが、下落済み。</p>
<p>9639 三協フロンティア</p>	<p>9639.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p> 	<p>第二四半期決算が増収増益だったため、株価上昇の要因となった。</p>
<p>2211 不二家</p>	<p>2211.T 2018/12/28 (C)Yahoo! JAPAN</p> 	<p>第三四半期決算の安定した内容にともない、株価も安定。</p>

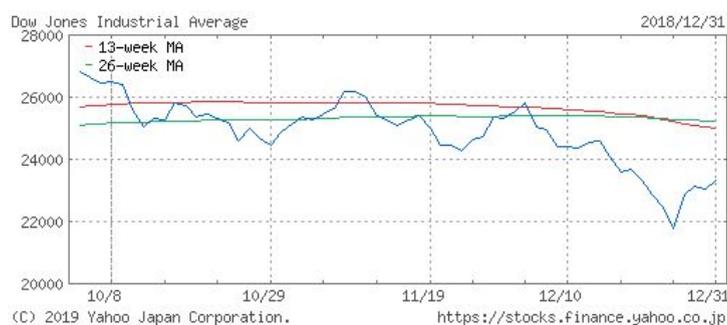
<p>4768 大塚商会</p>		<p>第三四半期決算は増収増益であったが、下落の一途をたどる。</p>
<p>2220 亀田製菓</p>		<p>第二四半期決算の増収増収にともない、株価上昇。近年の相次ぐ自然災害のため、長期保存食品の需要が高まり売り上げに貢献している。</p>

◆2-7 投資を通しての全体の考察

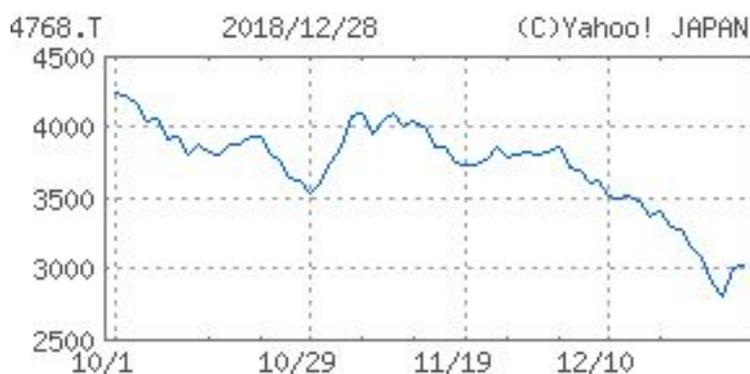
投資期間中、日本の株価は世界情勢に大きく左右された。投資企業のチャートを見比べると、ほぼ同じように乱高下しているところがあった(一部企業を除く)。一つ目は10/29前後。11月に予定されている米中首脳会談に絡む米中貿易摩擦や上海株安の不安材料のため下落。二つ目は、12月始めからクリスマスまでの期間。アメリカのトランプ政権の政治混乱から先行き不透明との判断で大幅な下落。

下記にあるNYダウと私たちの投資先の一つである大塚商会のチャートを見比べると、驚くほど同じように株価が推移していることが分かる。日本の株式市場が世界情勢から大きな影響を受けることがよく分かった。

NYダウ



投資先の大塚商会



投資先の企業を見ていくと、株価の変動は勿論世界情勢だけでなく四半期決算やヒット商品などに大きく影響されていた。おにぎり一個のヒットからトランプ大統領の発言一つまで、株価に与えるものは想像以上に幅がありグローバルであった。株の購入時期は日米貿易摩擦などの世界情勢に大きな影響を受けたため、すべての企業の株価が下落してしまった。しかし、亀田製菓の長期保存食品の需要の高まりによって起きた株価の上昇から分かるように、自然災害が多い日本にとって「防災」「減災」に関連した銘柄はこれから期待の株であると思う。

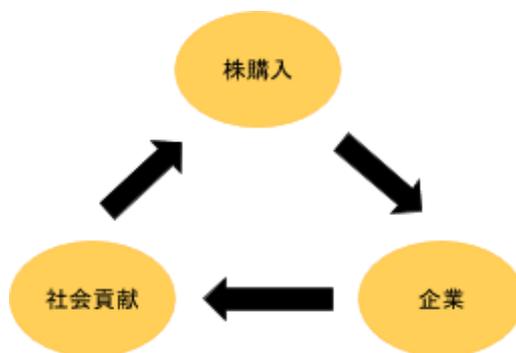
■3.日経ストックリーグを終えて

今回この日経ストックリーグに参加して、初めて「株」がどういうものなのか知ることができた。しかし「投資をしましょう」と言われても、まずテーマを決めるだけで多くの時間を要し、より具体的にしていくのが大変だった。それぞれの意見の違いからたくさん議論を重ねたりレポートを完成させていく過程は長く、スクリーニングでは各企業の決算短信を読み取っていく根気のいる作業もあった。しかしこのように完成してみれば、とても株について勉強になり、やり終えた達成感でいっぱい。

では、「なにを学んだのか？」。

まず、投資と聞いたら難しいイメージを持っていたが、私たちが株を買うことで社会貢献をすることができることを知った。そして、その社会貢献はまた私たちに還元され世の中が回っていることが分かった。

イメージ図



次に、企業の活動内容を詳しく調べていくと、私たちが知っているその企業イメージとはかけ離れたモノを販売していることを知り、とても驚いた。例えば、森永乳業は食品を製造している企業だが、災害用のトイレを販売しているなど、投資をしなければ分からなかった事業内容を知ることができた。私たちが知っている企業イメージはほんの一部分だけなので、投資先を決める過程では様々な観点から調査、スクリーニングしていく必要があるとも感じた。

投資企業の株価が世界情勢に大きく左右されていることを知ってからは、経済ニュースが報道されていると積極的に耳を傾けるようになり、投資を始めてからはニュースの見方が大きく変わった。株価変動の考察では、世界情勢に左右されていないながらも変動の要因がわからないところも多々あり、そこに投資の面白さがあると思う反面、その難しさも感じた。

今回は株だけでなく、私たちのテーマ「防災」「減災」についてもかなり詳しくなった。企業は地域貢献や地域共生を求められている「企業防災」という役割があることを初めて知った。これから起こるであろう災害に対して、国・地域・個人だけでなく、地域の一員として企業が果たす役割は大きい。特に大きな工場などは地域の災害時の拠点となりえるかもしれないので、平時から企業の従業員と地域住民が防災訓練を一緒にするなど、企業と地域が連携を取っていく事は「防災」「減災」に大きく関わっていくと思う。

日本は、災害大国というわりに個人の防災意識が薄く感じる。日本の地理的要因から、これからも災害が避けられないことを考えて、もっと防災意識を高くするべきだと考える。例えば、防災グッズの販売企業や住宅企業などは、「防災」や「減災」に関する知識を、学校・地域などに対する出張防災授業を通して伝えていくべきである。そうすれば日本の防災力はとても高まると思う。そして、日本の災害から培った防災技術を世界に輸出していければ、日本企業の業績も向上し、世界全体が安定し平和な生活を送ることができるかもしれない。

今回の経験から、間違いなく「投資」のイメージは変わった。こういう場だけでなく、金融についてもっと日本でも早期に教育をすれば、将来日本の経済はもっと変わるかもしれない。

最後に、このレポートを完成させる為に全力を尽くしてくれたメンバー、年末年始でも熱心にご指導いただいた顧問の先生、長期休みもお弁当を作ってくれた保護者、最後までレポートを読んでもらった審査員の皆様。多くの人に感謝を込めてレポートを締めくくりたいと思う。

「本当にありがとうございました。」

■8.参考文献

- Mail Online
<https://www.dailymail.co.uk>
- 南海トラフで発生する地震
https://www.jishin.go.jp/regional_seismicity/rs_kaiko/k_nankai/
- データでみる震災復興のいま | 3.11企画 - Yahoo! JAPAN
<https://fukko.yahoo.co.jp/graph/>
- 東日本大震災における被害額の推計内閣府防災担当
<http://www.bousai.go.jp/2011daishinsai/pdf/110624-1kisyu.pdf>
- 東日本大震災からの復興に向けた道のりと見通し
<http://www.reconstruction.go.jp>
- JICE国土技術研究センター
<http://www.jice.or.jp/>
- 復興7年間の現状と課題
<https://www.kantei.go.jp>
- キャッシュ・フロー計算書 | 投資の時間 | 日本証券業協会
www.jsda.or.jp
- 画像:フォト蔵
<http://photozou.jp>
- 12月11日大引け 日経平均+127.65円
blog-traders.okasan-online.co.jp
- 株式銘柄情報 - モーニングスター [ヘルプ]
https://www.morningstar.co.jp/help/stock/stock_help.html
- 自己資本比率50%以上を目指す5つのコツ! 絶対につぶれない会社にする ...
<https://found-er.com/column/finance/5069/>
- ROE(自己資本利益率) | いま聞きたいQ&A | man@bowまなぼう
<https://manabow.com/qa/roe.html>
- 【楽天市場】防災グッズ(ブランド森永乳業)の通販
<https://item.rakuten.co.jp/teawater/mhjlt2012/>
- 資金循環の日米欧比較
<https://www.boj.or.jp/statistics/sj/sjhiq.pdf>
- 「高層ビル」に関する写真 | 写真素材なら「写真AC」無料
<https://www.photo-ac.com/main/search?q=高層ビル&srt=dlrank>
- 地域における企業の防災連携 - SOMPOリスクマネジメント
www.sjnk-rm.co.jp/publications/pdf/100326_1_report.pdf
- 地域の中で連携しよう - 横浜市
www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kikikanri/machibo-jireisyu/jireisyu-05.pdf
- 地域連携から考える企業防災のあり方 | ビジネスコラム | NTTファシリティーズ
www.ntt-f.co.jp
- ~日本の気候変動とその影響~ - 国土交通省
<http://www.mlit.go.jp>
- 仙台市
<http://www.city.sendai.jp>
- 画像:Amazon
<https://www.amazon.co.jp/gp/bestsellers/kitchen/405865011>
- gooプレスリリース
<https://pr.goo.ne.jp/goo/2015/10971/>
- 大京グループ | 住まいも 長生きする国へ。
<https://www.daikyo.co.jp/>
- 大成建設株式会社
<https://www.taisei.co.jp/>
- 森永乳業株式会社
www.morinagamilk.co.jp/
- マチの健康ステーション LAWSON | ローソン
<https://www.lawson.co.jp/index.html>
- 帝国ホテル | 公式サイト
<https://www.imperialhotel.co.jp/j/index.html>
- 森永製菓株式会社 - おいしく、たのしく、すこやかに
<https://www.morinaga.co.jp/>
- SCSK株式会社
<https://www.scsk.jp/>
- 伊藤園: トップページ

- <https://www.itoen.co.jp/>
- 株式会社長谷工コーポレーション | 住まいと暮らしの創造企業グループ
<https://www.haseko.co.jp/hc/>
- ユニットハウス・プレハブ・トランクルームの三協フロンテア
www.sankyofrontier.com/
- 株式会社不二家
<https://www.fujiya-peko.co.jp/>
- 大塚商会: ホームページ
<https://www.otsuka-shokai.co.jp/>
- 亀田製菓
<https://www.kamedaseika.co.jp/cs/>